

「あこがれの自分を目指して ～共に歩む！一人でも翔ぶ！～」

平成29年度 柳津町立西山中学校

学校だより

平成29年5月2日(火)発行 第 6 号 発行責任者:高橋 弘悦

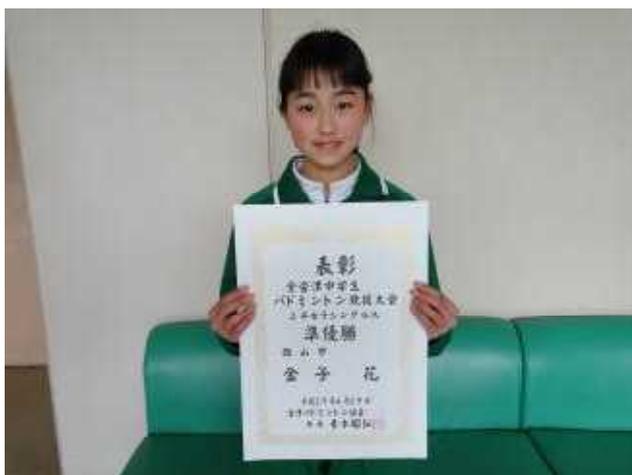
駆け抜けた連休！ 全会津で2位、3位獲得！

29日には全会津中学生バドミントン大会、30日には全会津春季陸上競技大会と、世は「大型連休」と浮かれる中、西山中学校はと～っても充実した連休を過ごしました。

29日のバドミントン大会では、2年女子シングルス 金子花 が準優勝、女子ダブルス 渡部涼花・渡部美空 ペアが3位に入賞！また、他の生徒も健闘し、1年生4人は公式戦デビューする等、良い経験になりました。保護者の方々も多数応援に駆けつけてくださり、心から感謝申し上げます。

30日の春季陸上競技大会は、中学生から一般まで、主に陸上を専門とする選手がエントリーする大会です。陸上部を中心とした参加者の中で、西山中学校からの12名のエントリーは、大規模校にも匹敵する選手団でした。

結果はともかく、どの競技にも最後までひたむきに取り組む本校生徒の姿は、まさに「さわやか」の一言に尽きます。お疲れ様でした。



春の避難訓練を実施しました

1日、小学校と合同で避難訓練を実施しました。最低でも春と秋の2回実施していますので、小学時代をあわせると、中3生は17回目の避難訓練になります。それでも避難訓練が必要なのはなぜでしょう…？

以前学校周辺で火災が発生したことがありました。西山中生は大変落ち着いた行動をとることができましたが、そのとき感じたことは「身体が覚えている」ということでした。いざというときには考えているようには身体が動きません。そのときに役に立つのが「動いた経験」です。避難訓練を繰り返すことにより、考えるより先に身体が反応し、適切な避難行動がとれるようになるのです。

このことを自覚しているためか、小学生も中学生も大変真剣な参加態度でした。



図書室が一層充実しました

柳津町に学校司書の制度が導入されて5年目を迎えました。この4月からは、これまで柳津小中で司書をしておられた渡部敬子先生がおいでになり、前任の舩木未知可先生が整備された図書室を一層充実させていただいています。



昨年度小学校低学年を対象に「読み聞かせ」を行いました。今年度は敬子先生に「読み聞かせ」を中学生に実施していただき、そこで学んだ技術を生かして、小学校での読み聞かせの機会も増やしていきたいと思っています。

多忙な西山中では図書室を訪ねる機会はなかなか持てないのが現状ですが、時間を見つけて訪問し、読書や学習に活用してもらえたらと思います。

はじめまして。よろしくお願ひします

3月まで柳津小中学校図書室を担当していました、渡部 敬子 です。柳津町在住ですが、西山地区のことはあまりわからないので、これから少しずつ覚えていきたいと思ひますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

私は絵本がすごく好きで、我が子が小さい頃はよく一緒に読んでいました。どうして絵本が好きなのか思い出してみると、小学校2年生の時の担任の先生が毎日一冊、読み聞かせをしてくれていたおかげでしょうか。毎日楽しみでわくわくしていたのを覚えています。活字離れといわれてはいますが、本が読みたい、図書室に行きたいと思ってもらえるような環境作りを目指して、西山中学校の図書室を居心地のいいスペースにしていきたいと考えています。

司書 渡部 敬子

